



樽前山に要注意!!

たるまえざん
樽前山は
かつかざん
活火山
なんだよ!



火山災害に備える!

火山が噴火するとどうなる？火山噴火について知ろう!!

樽前山は日本で最も活発な活火山のひとつで、大規模噴火から始まり、中・小規模噴火を繰り返したのちに休止期に至るというサイクルを繰り返してきました。今は1667年に始まった3回目のサイクルの後半にあたり、当面は大規模噴火が発生する可能性は少ないと言われていますが、万が一の噴火に備え、火山災害についての情報を知っておきましょう。

▶ 噴火警報と噴火警戒レベル

樽前山で居住地域や火口周辺に影響が及ぶ噴火が予想された場合には「噴火警報」が発表されます。また「噴火警戒レベル」として、危険な範囲や取るべき行動を5段階に区分して発表します(下記表)。



警報・予報	対象範囲	レベル(キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動	登山者・入山者への対応
特別警報	噴火警報(居住地域) それより火口側	レベル5 避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難などが必要である。(状況に応じて対象地域や方法などを判断する)	
		レベル4 避難準備	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される。(可能性が高まっていている)	警戒が必要な居住地域での避難の準備、避難行動要支援者の避難などが必要である。(状況に応じて対象地域を判断する)	
警報	地域火口から今まで居住	レベル3 入山規制	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活となる。(今後の火山活動の推移に注意) 状況に応じて避難行動要支援者の避難準備などをを行う。	登山禁止・入山規制など、危険な地域への立入規制などを行う。(状況に応じて規制範囲を判断する)
	火口周辺	レベル2 火口周辺規制	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活	火口周辺への立入規制などを行う。(状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断する)
予報	噴火予報	火口内等	レベル1 活火山であることに留意	火山活動は静穏。 火山活動の状態によって、火口内での火山灰の噴出などが見られる。(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)	通常の生活 特になし (状況に応じて火口内への立入規制などを行う)

多様な火山災害！もし、噴火が起きると…

火山による噴火は災害をもたらすことがあります。噴火の起こり方や噴出物の種類も多様であり、それに伴う様々な災害が想定されます。

溶岩流

地下に存在する岩石が融けたもの（マグマ）が、地表に流れ出たものです。

噴石

噴火の爆発により直径数cm以上、時には1m以上の大きな石が降ります。

降雨型泥流

降雨型泥流は火山灰が降り積もったところで、降雨により発生します。特に沢沿いや低い場所は危険です。

噴石

生物にも壊滅的な被害をもたらす

岩屑なだれ（山くずれ）

噴火や地震が引き金となって、山体が大規模に崩壊して発生する現象です。

避難時の心得

噴火が起きた場合、この装備で避難しましょう。また、かけや川のそばはなるべく避けて避難しましょう。



火碎流

火碎流は高温の噴出物が沢沿いなどを高速で流れ下る現象です。高温で破壊力が大きく、壊滅的な被害をもたらします。

火山灰

上空の風にのって運ばれ、火山灰による健康被害や農作物への影響など、広範囲に被害が発生します。

▶ 火山灰から身を守る!!

「噴火警戒レベル2(火口周辺規制)」が発表されると風向きにより火山灰が積もることがあります。対策をするだけで普段の生活を送ることができます。

目を守りましょう！

目の表面に傷がつくことがありますので、目がゴロゴロしたら、こすらずに水で洗い流しましょう。コンタクトレンズの方は眼鏡に替えることをお勧めします。

運転に注意！

多量の降灰により視界不良となる場合があります。また、水を含んだ火山灰は滑りやすくなるため、徐行運転を心がめましょう。

マスクを着用しましょう！

火山灰は非常に細かくトゲトゲしているため、呼吸器系の症状を引き起こす場合があります。マスクがない場合は、濡らしたハンカチで鼻と口を押さえましょう。

かざんぱいすこ
火山灰を吸い込まない
ちゅういように注意してね！



火山灰の侵入を防ぐ！

火山灰は小さな隙間から家屋に入ります。窓等の隙間をふさぎ、火山灰の侵入を防ぎましょう。



火
山

火
山
災
害
に
備
え
る！



樽前山に要注意!!

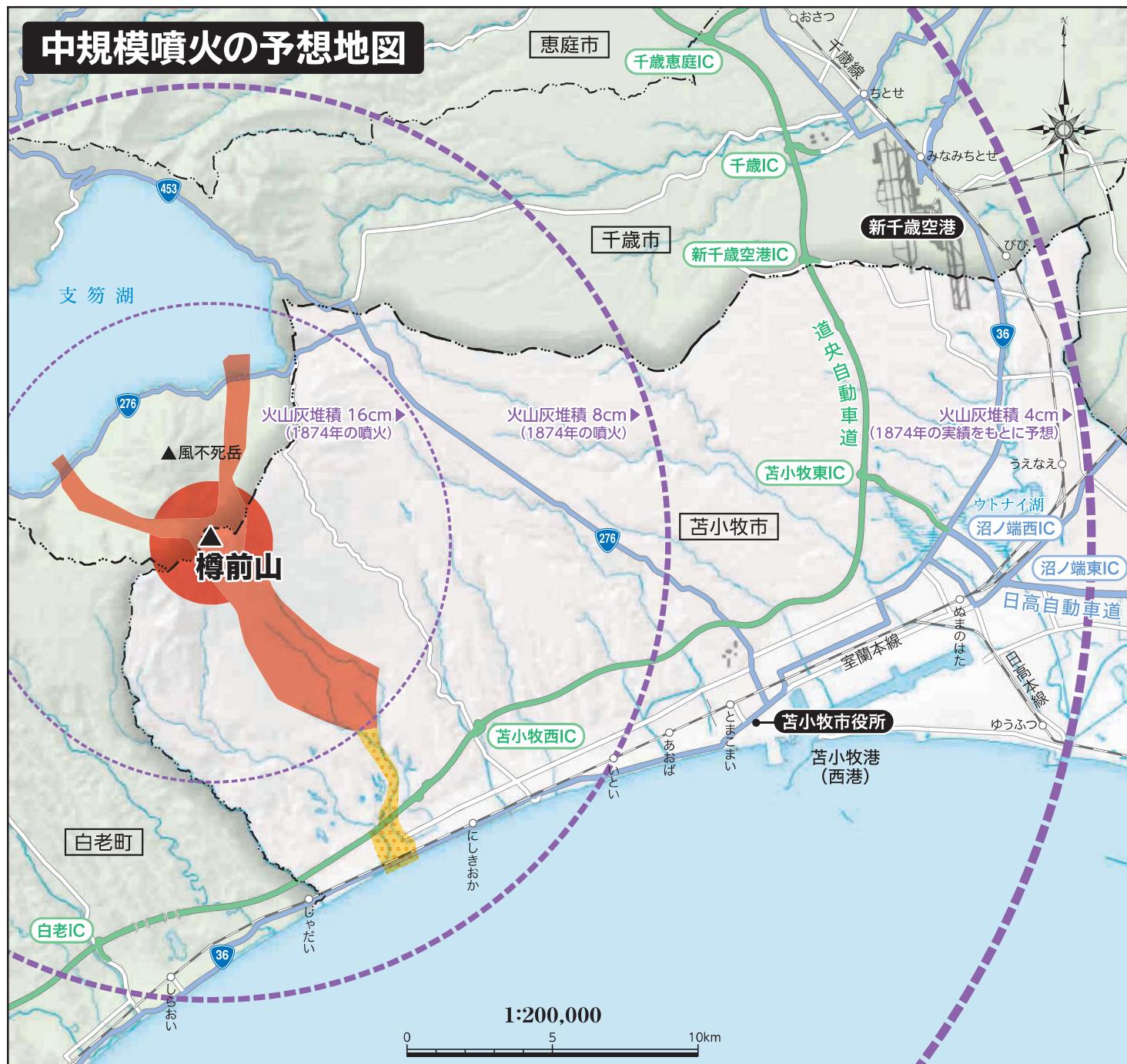
樽前山噴火災害ハザードマップ

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 令元情使、第415-GISMAP43000号)

凡 例

噴出岩塊	火碎流	泥流・土石流
危険度重大 直径1.5mの岩が飛んで来る 危険性の高い区域	危険度重大 火碎流の本体に襲われる危 険性の高い区域	危険度重大 積雪が火碎流の熱で融かされて発生す る泥流が氾濫する危険性の高い区域
危険度大 火碎流の熱風部に襲われる 危険性の高い区域		危険度大 火山灰が積もった 地域では… (西風の時を想定) 雨の時に泥流・土石流が氾濫する危険性 の高い区域
		※降灰の分布によって危険区域は変わるので、 これ以外の谷にも危険性があります。

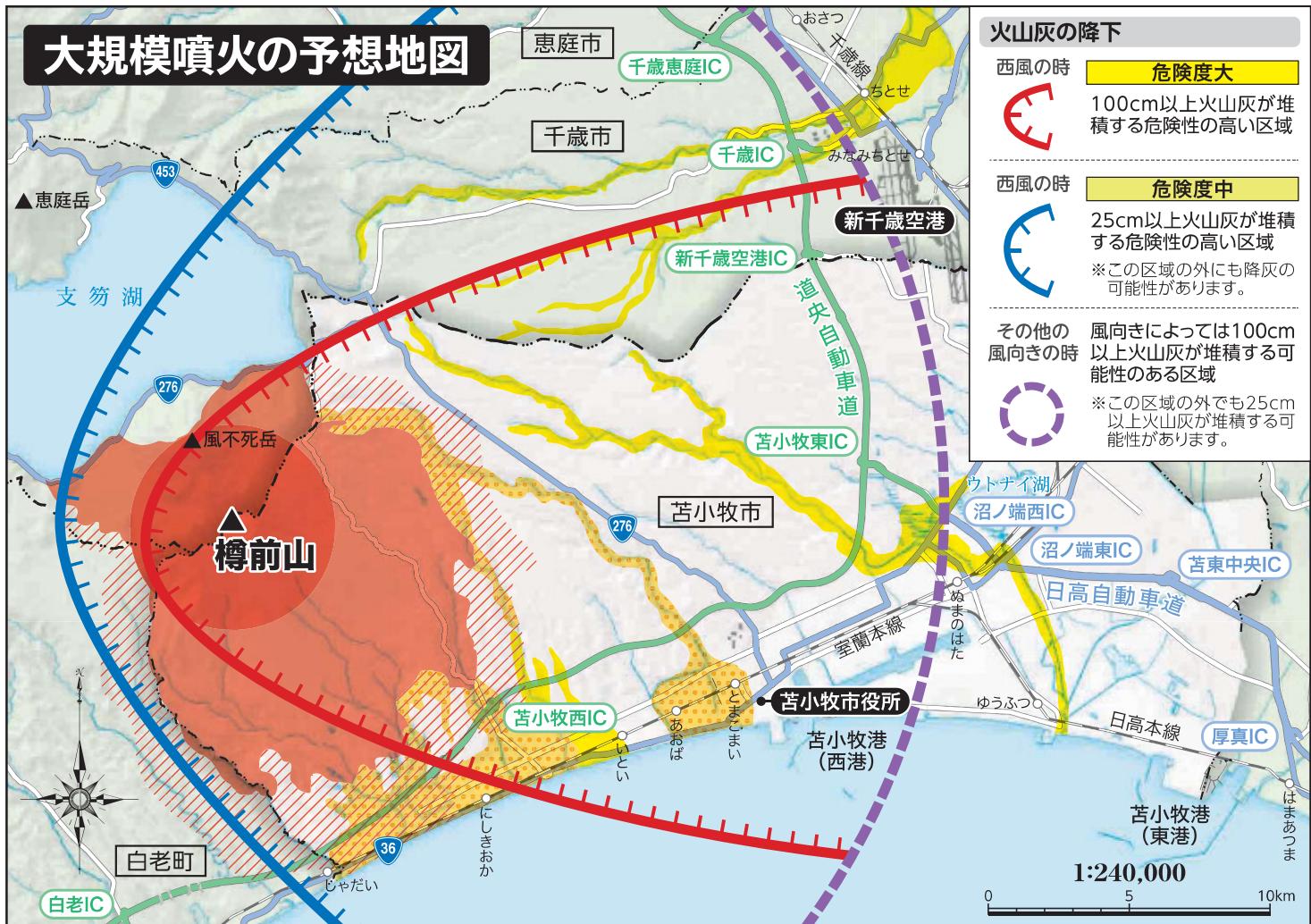
中規模噴火の予想地図



小規模噴火の予想地図



大規模噴火の予想地図



火
山

樽前山噴火災害ハザードマップ